

**NEWS RELEASE**

駅の改札から車両内まで、鉄道での移動を便利で快適に  
「将来の駅・車両の円滑で快適な交通システム」コンセプトを提案

三菱電機株式会社は、駅の改札通過から車両内まで、便利で快適な「将来の駅・車両の円滑な交通システム」のコンセプトを提案します。本コンセプトは、「第5回鉄道技術展 2017」（11月29日～12月1日、於：幕張メッセ）に出展します。



フラットな駅の改札  
(白いエリア)



鉄道事業者向け駅舎内  
見守り支援ツール画面



車内サービス  
提供ツールの画面

**開発コンセプトの特長**

**1. ゲートの無いフラットな駅の改札**

- ・通過するだけで認証できる通信技術を活用し、ICカードのタッチ不要
- ・ゲートの無いフラットな改札を提案し、車いすやベビーカー利用者でもスムーズな移動が可能
- ・認証内容により、通過可否（通過できる場合は青く表示）や通過する方向をわかり易くLEDで床面に表示

**2. 鉄道事業者向け駅舎内見守り支援ツールを提案**

- ・駅構内や車両内にいる利用者の位置を追跡する機能を搭載
- ・車いす利用者、視覚障がいの方や改札を不正通過した恐れのある人など、安全面で確認すべき人物の居場所を強調して表示し、容姿の把握も可能
- ・介助活動など駅での業務状況を駅員間で共有し、スムーズに対応

**3. ICカード情報に基づく快適な車内サービス提供ツールを提案**

- ・座席への液晶モニター設置による車内サービス向上に貢献
- ・ICカードの情報を活用した、以下の機能を提案
  - 降車駅や遅延時間を考慮した目覚まし機能
  - 個人の嗜好に応じた車内販売サービスの提案機能
  - 乗車時間に応じた動画自動抽出・視聴機能
- ・遅延などの状況表示および販売用カート現在位置の見える化により、利用者の不安や不満の軽減に寄与

**開発の背景**

誰もが快適に移動でき、利用者一人ひとりに寄り添ったサービスが得られる“シームレスな交通社会”の実現が期待されています。

現状の駅の自動改札は、円滑な入退場を実現していますが、大きな手荷物を持った人、車いすやベビーカー利用者がICカードをかざすことや狭いゲートを通り抜ける点に負担もあります。また、介助が必要な方々への適切な支援や車内での多様なニーズへの対応も求められています。

当社は、鉄道に着目した交通システムのコンセプトを提案し、シームレスな交通社会の実現に貢献します。

報道関係からの  
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL03-3218-2359 FAX 03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部

**開発担当研究所**

三菱電機株式会社 デザイン研究所

〒247-8501 神奈川県鎌倉市大船五丁目 1 番 1 号

FAX 0467-41-2142

[http://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/randd/inquiry/index\\_id.html](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/randd/inquiry/index_id.html)